

【記載例：犯歴がある場合】

別表第1の別記様式

(表)

経 歴 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申請人氏名 神戸 太郎

職 歴	期 間	勤 務 先 ・ 職 務 内 容
	平成〇年〇月から 平成〇年〇月まで	株式会社神戸商事 営業部主任
	平成〇年〇月から 平成〇年〇月まで	株式会社兵庫商事 営業部課長
	平成〇年〇月から 年 月まで	株式会社日本商事 人事部課長
	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	
住 所 歴	期 間	住 所
	平成〇年〇月から 平成〇年〇月まで	芦屋市〇〇〇・・・・
	平成〇年〇月から 年 月まで	神戸市中央区〇〇〇〇・・・・
	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	

直前10年間の職歴を記載する。

直前10年間の住所歴を記載する。

【記載例：犯歴がある場合】

(裏)

	期 間	銃 種	処 理 結 果
猟銃等所持歴	平成○年○月○日から 平成○年○月○日まで	散弾銃(上下二連) 銃番号 ○○○○	警察に任意提出
	平成○年○月○日から 年 月 日まで	散弾銃(単身自動) 銃番号 ○○○○	所持中
	平成○年○月○日から 年 月 日まで	ライフル銃 銃番号 ○○○○	所持中
	年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		
<div style="border: 2px solid yellow; padding: 5px; display: inline-block;"> 猟銃等所持歴欄には、現在所持中の猟銃等だけでなく、過去の猟銃所持歴も記載すること。 </div>			
犯 歴	年 月	犯 歴 の 内 容	
	平成○年○月○日	窃盗(万引き)	起訴猶予
	平成○年○月○日	詐欺	罰金○万円
	※犯歴欄には、結果によることなく、罰金以上の刑が定められている罪を犯した場合は全て記載すること。 また、内容についても詳細に記載すること。		
銃砲刀剣類所持等取締法第5条第1項第3号に係る病気、同項第4号に係る中毒又は同項第5号に係る能力の欠如若しくは著しい低下に関する治療を受けたことがありますか。			有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

- 備考
- 過去にこの様式の経歴書を添付して許可等の申請をした者にあつては、当該申請時以前の経歴は記載することを要しない。
 - 職歴欄には、直前10年間の職歴を記載すること。
 - 住所歴欄には、直前10年間の住所歴を記載すること。
 - 猟銃等所持歴欄には、取消しを受けた、又は自主返納若しくは譲渡した許可に係る猟銃又は空気銃について記載すること。
 - 猟銃等所持歴欄中期間欄には、最初の許可年月日及び失効又は取消しの年月日、銃種欄には、ライフル銃・散弾銃・ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃・空気銃の別、処理結果欄には、失効又は取消しの別及び失効の場合にあつてはその理由を記載すること。
 - 犯歴欄には、罰金以上の刑が定められた罪に当たる違法な行為について記載すること。
 - 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。